

令和6年3月25日
佐賀県立図書館 郷土資料課
担当者 田中、松田、金沢
内線 3711 直通 0952-24-2900
E-mail: saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp

令和6年度^{こもんじょ}古文書講座の受講者を募集します

佐賀県立図書館では、県民の皆さんに古文書を読み解き、活用していただくことを目的として、毎年度古文書講座を開催しています。

令和6年度の古文書講座は、古文書をテキストとして読み進める講義形式の「応用編」(1コース)と、受講者自らがテキストを解説していく「実践編」(2コース)を当館内の会場で開催し、下記により受講者を募集いたします。

記

1 講座概要

(1)開催期間 令和6年6月から令和7年2月まで

(2)開催する講座

①応用編

神代鍋島家の家臣の記録であり、「文政七年の政変」を紐解く上で貴重な史料である、「江戸御越日記」を読み解きます。

②実践編コース1

講師が解説文の書き方や読み方を丁寧に教えてくれます。

参加者が各回で分担して解説文を作り輪読します。解説文は1人1ページです。

③実践編コース2

自主勉強会でどうしても読めない字や意味が分からない部分はありませんか？講師と参加者が一緒に考え、答えを探ります。

※定員及び受講対象者等の詳しい情報については、別添の「講座一覧表」を御参照ください。

2 申込み

(1)申込み期間 令和6年4月15日(月曜日)～令和6年4月22日(月曜日)

(2)申込み条件 各講座の「対象」に該当し、すべての回を受講できる方

(3)申込み方法

申込書(別紙募集案内参照)に必要事項を記入のうえ当館2階の総合カウンターへ御提出いただくか、郵送、ファックス、もしくは各ウェブフォームで申し込んでください。

郵送：〒840-0041 佐賀市城内2丁目1番41号

FAX：0952-25-7049

申込みウェブフォーム：

①応用編

URL：<https://logoform.jp/form/jbBd/505375>



②実践編

URL：<https://logoform.jp/form/jbBd/505376>



※郵送での申込みは令和6年4月22日(月曜日)の消印まで有効です。

※応用編と実践編は重複して申し込むことができます。

※実践編はいずれか1コースを選んで申し込んでください。

※申込みの際にお預かりした個人情報は、古文書講座運営のためにのみ使用します。

<講座の申込書について>

申込書は県立図書館2階の郷土資料室に準備しています。また、県立図書館ホームページからダウンロードすることもできます。

○県立図書館ホームページ(トップ>お知らせ)

(<https://www.tosyo-saga.jp/>)

3 受講可否の通知

応募者全員に対し、令和6年5月16日(木曜日)頃までに、電子メールまたは郵送によりお知らせします。

講 座 一 覧 表

	応用編	実践編コース1	実践編コース2
対象	基本的に県内在住または県内に通勤・通学をしている方で、当館の古文書講座などで古文書の読解を学んだ経験がある方。	基本的に県内在住または県内に通勤・通学をしている方で、当館の古文書講座応用編を受講したことのある方。	基本的に県内在住または県内に通勤・通学をしている方で、実践編の受講経験者を含む会員 2 名以上の自主勉強会。
講師	伊藤昭弘 氏 (佐賀大学地域学歴史文化研究センター長/教授)	伊藤彰子 氏 (久留米大学非常勤講師)	大平直子 氏 (佐賀市役所 地域振興部 文化財課)
内容	古文書をテキストとして読み進めながら歴史的背景等を理解する	勉強会形式で史料を輪読 受講者が分担して解説文を作成する	史料の解読作業中に発生する疑問点を講師とともに検討し解決を目指す
開催方法	会場(対面)で実施	会場(対面)で実施	会場(対面)で実施
回数及び実施日時	全 9 回予定 6 月 1 日から令和 7 年 2 月 1 日までの第 1 土曜日(適宜休講あり)、午前 10 時から 11 時 30 分	全 9 回予定 6 月 15 日から令和 7 年 2 月 15 日までの第 3 土曜日(適宜休講あり)、午前 10 時から 11 時 30 分	全 9 回予定 6 月 22 日から令和 7 年 2 月 22 日までの第 4 土曜日(適宜休講あり)、午前 10 時から 11 時 30 分
定員	26 名	15 名	4 グループ(※)
申込み方法	ウェブフォームまたは参加申込書を持参・郵送・ファックスで提出	ウェブフォームまたは参加申込書を持参・郵送・ファックスで提出	ウェブフォームまたは参加申込書を持参・郵送・ファックスで提出

(※)当日の参加人数は最大 12 名として各会で出席者を調整。

令和6年度佐賀県立図書館 古文書講座

～応用編・実践編の受講者を募集します～

令和6年度の古文書講座は、当館会議室で開催します。受講を希望される方は下記によりお申し込みください。

また、当館古文書講座の受講経験者が参加できる実践編の御案内は裏面をごらんください。

なお初級編及び中級編は、当館ホームページで公開している“くすくすくんの Web 版古文書入門”で代替し、受講者の募集はいたしませんので御留意ください。

応用編 当館会議室で開催します

1 対象 (以下の①と②すべてに該当)

- ①基本的に県内在住または県内に通勤・通学をしている方
- ②当館の古文書講座などで古文書の読解を学んだ経験のある方

2 開催期間及び日時

6月から翌年2月までの 第1土曜日 10時～11時30分

* 年末年始その他、都合により休講する場合があります。

3 受講料 無料

4 コースの内容

「こうじろなべしまけ神代鍋島家資料の江戸御越おこし日記を読む」

(全9回予定・第1土曜日)

講師:伊藤昭弘 氏(佐賀大学地域学歴史文化研究センター長/教授)

内容:神代鍋島家の家臣の記録であり、「文政七年の政変」を紐解く上で貴重な史料である、「江戸御越日記」を読み解きます。

5 定員 26名 (応募多数の場合は抽選)

6 申し込み方法 ウェブフォーム、持参、郵送、FAX で受け付けます。



持参:図書館2階カウンターへ

郵送:〒840-0041 佐賀市城内2丁目1番41号 FAX :0952-25-7049

スマートフォン、パソコン、タブレット等で、左記二次元コードまたは下記 URL からお申し込みください。 <https://logoform.jp/form/jbBd/505375>

* 入力された個人情報 は古文書講座運営のためにのみ使用します。

7 申し込み期間 4月15日(月)～22日(月)(郵送は22日の消印まで有効)

* 5月16日(木)までに受講の可否を電子メールまたは郵送でお知らせします。

応用編 参加申込書

①氏名	(ふりがな)
②連絡先	* 郵便物が確実に届く御住所と日中連絡がとれる電話番号をお願いします 郵便番号 〒 — 住所 _____ * 県外在住の方は、現在の勤務先や在学している学校名を御記入ください。 所属 _____ 電話番号 自宅: _____ 携帯: _____
③受講歴	応用編コースは 1 今回初めて受講 2 受講したことがある(____回)

* 申込書に御記入いただいた個人情報は古文書講座運営のためにのみ使用します

問合せ先

佐賀県立図書館 郷土資料課 (古文書講座担当)

電話 0952-24-2900 (17時まで) メール: saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp

実践編 当館会議室で開催します



1 開催期間及び日時

6月から翌年2月までの第3土曜日(コース1)と第4土曜日(コース2)
10時～11時30分 * 都合により休講する場合があります。

2 受講料 無料

3 各コースの内容

コース1 「唐津藩^{ふなてくみ}の船手組資料を読む」(全9回予定・定員15名)

対象: 基本的に県内在住または県内に通勤・通学をしている方で、当館の古文書講座応用編を受講した方。

講師: 伊藤彰子氏(久留米大学非常勤講師)

内容: 講師が解読文の書き方や読み方を丁寧に教えてくれます。

参加者が各回で分担して解読文を作り輪読します。解読文は1人1ページです。

コース2 「自主勉強会応援講座」(全9回予定・定員4グループ)

対象: 基本的に県内在住または県内に通勤・通学をしている方で当館の古文書講座実践編の受講経験者を含む自主勉強会(会員2名以上)

講師: 大平直子氏(佐賀市役所 地域振興部 文化財課)

内容: 自主勉強会でどうしても読めない字や意味が分からない部分はありませんか?

講師と参加者が一緒に考え、答えを探ります。

※応募多数の場合は抽選(実践編コース1とコース2いずれも)

※実践編のコース1かコース2のいずれか1つを申し込むことができます

※応用編と併せて申し込むことができます

4 申込み方法

右の「参加申込書」を以下のいずれかの方法で提出、または下記 URL や二次元コードからお申込ください。

持参: 図書館2階カウンターへ 郵送: 〒840-0041 佐賀市城内2丁目1番41号

FAX : 0952-25-7049 申込先 URL : <https://logoform.jp/form/jbBd/505376>

* 入力された個人情報は古文書講座運営のためにのみ使用します。



5 申込み期間 4月15日(月)～22日(月) (郵送は22日の消印まで有効)

* 5月16日(木)までに受講の可否を電子メールまたは郵送でお知らせします。

実践編コース1 参加申込書

※コース1か2のいずれかに記入してください

①氏名	(ふりがな)
②連絡先	* 郵便物が確実に届く御住所と日中連絡がとれる電話番号をお願いします 郵便番号 〒 — 住 所 _____ * 県外在住の方は、現在の勤務先や在学している学校名を御記入ください。 所 属 _____ 電話番号 自 宅: _____ 携 帯: _____
③受講歴	実践編コースは 1 今回初めて受講 2 受講したことがある(実践1・2あわせて____回)

実践編コース2 参加申込書

①勉強会の名称	例:「〇〇会」など仮の名称で結構です
②代表者の連絡先	代表者氏名: _____ * 郵便物が確実に届く御住所と日中連絡がとれる電話番号をお願いします 郵便番号 〒 — 住 所 _____ * 県外在住の方は、現在の勤務先や在学している学校名を御記入ください。 所 属 _____ 電話番号 自 宅: _____ 携 帯: _____
③会について	会 員 _____ 名 解読している史料名 (例:「佐賀紀聞」) 「 _____ 」

* 申込書に御記入いただいた個人情報は古文書講座運営のためにのみ使用します

問合せ先

佐賀県立図書館 郷土資料課 (古文書講座担当)

電話 0952-24-2900 (17時まで) メール: saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp